# 転換契約での論文投稿の手引き

JUSTICE向けの暫定版: 最終的な内容はライセンス契約に基づきます。

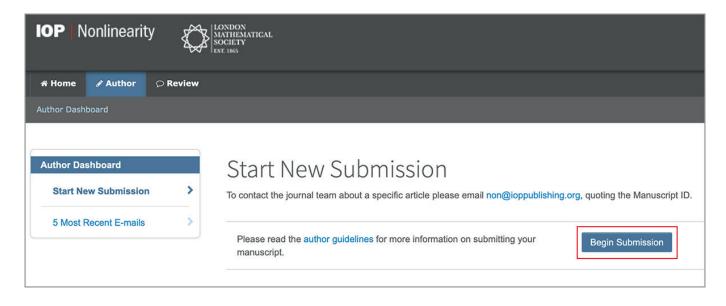
所属機関が転換契約を導入しているかどうか、または資金助成者の要件に準拠しているかどうかを確認する場合は、IOPPの「ジャーナルファインダー」ツールを利用できます。

## IOPPジャーナルファインダーに移動

または、「**転換契約と機関のオープンアクセス契約**」にアクセスし、対象となっている可能性のある契約を選択してください。各契約ページには、全加盟機関と当該ジャーナルのリストが掲載されています。

投稿の準備ができたら、投稿システムのScholarOneのステップ1~4に従ってください。

注:当該ジャーナルの中には、ScholarOne投稿システムを利用していないジャーナルもあります。

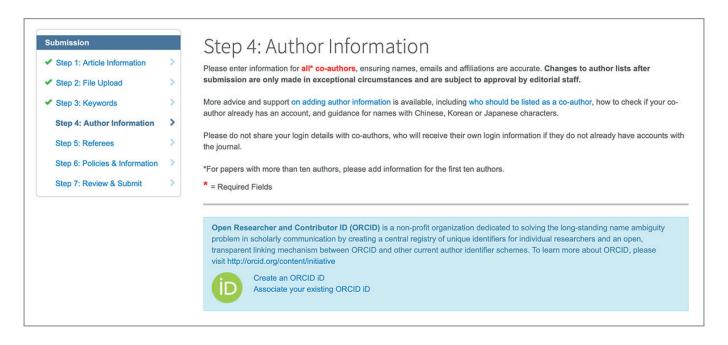


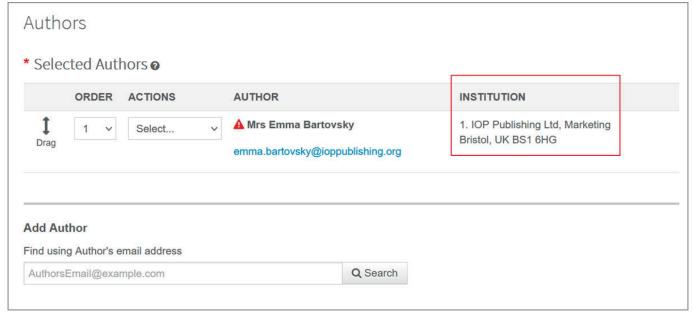
ステップ4では、ScholarOneの著者アカウントに保存されている情報から、責任著者の氏名、 所属機関、OrcidIDが自動入力されます。連絡先情報の変更は、著者アカウントで行うことがで きます。

また、投稿フォームで**Actions**(アクション)および**Edit**(編集)を選択し、所属機関を編集することもできます。マッチング機関のリストから選択すると、転換契約の資金助成の対象となる論文として貴稿が特定されやすくなります。

責任著者とは、原稿を投稿する著者であり、論文の投稿、ピアレビュー、発表のプロセスでジャーナルとの連絡を担当します。

## **IOP** Publishing





ステップ5では、優先する査読者、優先しない査読者を指定できるオプションがあります。

ステップ6では、論文をオープンアクセスで公開する場合のオプションが表示されます。オープンアクセスのオプションは、ハイブリッドオープンアクセスジャーナルか、またはフルオープンアクセスジャーナルのどちらに投稿するのか、また当該の権利放棄の有無によって異なります。

オープンアクセスを選択する前に、**IOPPジャーナルファインダーツール**を使用して、所属機関とジャーナルが転換契約の対象となっているかどうかを確認することをお勧めします。

以下は、ハイブリッドジャーナルオープンアクセスの一般的なオプションです。TAの資金助成を受ける条件を満たしていることが判明した場合は、以下を選択できます: Yes I acknowledge that there is an article publication charge payable if my article is accepted (. はい、私は自分の論文が受理された場合に論文掲載料が発生することを認識しています

JUSTICEの会員機関の著者は、転換契約の下で年間に限られた数の論文についてAPCの資金 助成をうけることができます。資金助成は、受理段階で図書館員の承認が必要です。もし資 金助成が拒否された場合、著者はハイブリッド出版オプションを提供するジャーナルにおい て、APC自己負担または負担なしで購読出版に戻ることができます。

#### Open Access Pricing

An article publication charge (APC) applies if you choose open access and your article is accepted for publication following independent peer review. You can visit our paying for open access pages or ask your institution/funder to see if financial support is available for open access publication.

Authors based in countries categorised by the World Bank as low income can publish open access in this journal with no APC. Eligible low-income countries (Group A) are listed on this page.

#### Will my institution pay my fees?

We have open access agreements with institutions and funders that may cover applicable APCs at no cost to you. To see if your institution has an agreement that covers this journal, please check via the IOPP Journal Finder, our website or with your librarian. Whichever option you choose below, IOP Publishing will investigate whether you are eligible for funding and if we identify that you are, we will contact you separately to let you know.

#### \* Do you wish to choose open access for your article?

Please supply the relevant detail to qualify for discounted rates.

Open Access Choice	Additional
$\bigcirc$ $\mbox{No},$ I do not wish to choose open access (your article will be accessible to subscribers only)	
Yes: I acknowledge that the standard article publication charge is payable if my article is accepted (unless all authors are based in World Bank Group A countries).	
Yes: I acknowledge that the reduced article publication charge for authors from World Bank Group B countries is payable if my article is accepted. Enter your valid country/region on the right. More details here.	
Yes: I acknowledge that there is an article publication charge payable if my article is accepted, and I will claim a reviewer discount of 10%. Enter the ID of the IOP Publishing article you have reviewed.	

**重要:** ハイブリッドジャーナルで発表する予定の貴稿がTAの資金助成の条件を満たしていない場合、または所属機関によって資金助成が拒否された場合、貴稿はサブスクリプションライセンスに基づいて公開されます。

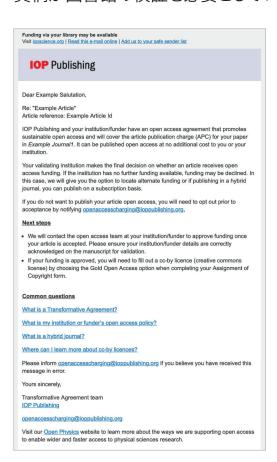
いずれのオプションを選択しても、転換契約の資金助成の条件を満たしているか否かの適格性の調査は必ず実施されますのでご安心ください。

論文の初期評価の際に、転換契約の資金助成の対象かどうかを確認し、その結果をメールでお知らせいたします。件名は: '貴稿のオープンアクセスの選択: [論文ID]' (Open access options for your article: [article ID])

一部の転換契約では、IOP Publishingが機関から資金助成の承認を得る必要があります。この場合、機関の承認が必要であることを通知するメールが届きます。

日本のJUSTICE会員機関の著者の皆様は、オープンアクセスで出版できる論文数には上限があり、さらに、日本応用物理学会のジャーナルにおける論文数にも制限があることをご留意ください。

貴稿が図書館の検証を必要としている場合に届くEメールです。



オープンアクセスを選択すると、CC BYライセンスの下で公開するオープンアクセス著作権フォームに署名するよう指示が表示されます。

検証が不要なほとんどの転換契約では、貴稿は契約の条項に基づいてオープンアクセスで公開され、APCの支払いは発生しません。

所属機関が資金助成を承認する必要がある場合、貴稿が契約の条項に基づいてオープンアクセスで公開される前に「検証」のステップがあります。資金助成が拒否された場合、貴稿はジャーナルサブスクリプションを通して公開され、利用可能となります。

当パートナージャーナルによっては、ScholarOneを使用していないものも若干あります。その場合、投稿プロセスが異なりますが、助成対象となる可能性のある論文は引き続き資金助成の対象として特定され、上記のEメールのいずれかが届きます。

### 転換契約の下で論文発表するための著作権フォームへの署名

CC BYライセンスの対象となるもの、それが重視される理由、署名方法については、**ここ**をクリックしてショート動画をご覧ください。